

# 訪問リハビリテーション 感染予防対策

作成日：R4.3.7

事業所を出る前	<ul style="list-style-type: none"><li>① 手洗いをする</li><li>② 噴霧式アルコール消毒液 あがたメディカルホーム訪問時はフェイスシールドを持参する</li></ul>
リハビリ中～ リハビリ終了	<ul style="list-style-type: none"><li>① リハビリ前にスタッフ、利用者様共にアルコール消毒をする</li><li>② 利用者様の同意が得られればリハビリ中は常時換気する → 利用者様の同意が得られなければリハビリ前後(バイタルチェック中)に換気する</li><li>③ 利用者様、ご家族様にマスク着用をして頂く マスク着用の際は自覚症状や他覚的所見(SPO2が95%以下)に注意する</li><li>④ リハビリ後にスタッフ・利用者様共にアルコール消毒をする</li><li>⑤ 退室後にアルコールで使用器具の消毒をする (体温計、血圧計、パルスオキシメーターなど)<ul style="list-style-type: none"><li>・ 嚥下訓練、口腔構音訓練の際はフェイスシールド、手袋を着用(リハスタッフ)する</li><li>・ 顔面部にアプローチをする際は手袋を着用する</li><li>・ 続けて訪問に行く場合は①～⑤を繰り返し行う</li></ul></li></ul>
事業所へ戻った時	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 下駄箱の洗面台で手洗いをする</li></ul>

- ・アルコール消毒液は2週間に1度入れ替える。
- ・原則手洗いを行う(手洗いが出来ない場合はアルコール消毒にて代用する)。
- ・実習生に感染予防対策を伝える。

# 通所リハビリテーション 感染予防対策

作成日:R4.3.7

## 個別リハビリ

リハビリ前・後	① 手洗いをする
リハビリ中	② 密にならない場所・換気が良い場所でリハビリをする ③ 嚥下訓練及び口腔構音訓練時にはフェイスシールド、手袋を装着する ④ 使用器具(ボールや棒)を次亜塩素酸水で拭く

## 吸痰

① 実施前に手洗いをする
② エプロン、フェイスシールド、手袋を着用する
③ 実施後、フェイスシールドに次亜塩素酸水で表面を拭き取る
④ 使用済みの手袋等は専用のフタ付きゴミ箱に入れ次亜塩素酸水を噴霧する
⑤ 吸痰後は手洗い、アルコール消毒をする

※吸痰時のエプロンは持参してもらう。

※エプロンは基本使い捨てにする。

※エプロン、フェイスシールド、手袋の順に着ていく。

※手袋、フェイスシールド、エプロンの順に脱いでいく。

※ゴミ袋はデイケア終了時に口を縛り捨てる。

・原則手洗いを行う(手洗いが出来ない場合はアルコール消毒にて代用する)。

・実習生に感染予防対策を伝える。